



昨年度より嵐山町で行われている「ご近所型介護予防事業」に、リハビリ課の理学療法士がアドバイザーとして関わらせて頂いています。地域の方々に介護予防に効果のある体操をお伝えして「介護予防サポーター」となって頂き、近隣の人々と一緒に体操を行うことで集いの場を作っています。写真は地域での体操場面です。

■ 介護報酬改定のお知らせ

平成30年4月1日に介護報酬が改定されました。その為、施設のご利用料も一部変更となりました。ご不明な点はお問い合わせ下さい。何卒ご理解賜ります様、お願い申し上げます。

■ 4月の趣味の教室

- 書道教室【大倉 佳子先生】
4月2日(月)
4月16日(月)
2階 13時30分～
- 折紙教室【田中 三枝子先生】
4月18日(水)
2階 13時30分～
- 詩吟教室【佐藤 譲先生】
4月25日(水)
2階 13時30分～
- 編物教室【梶谷 和子先生】
4月10日(火)
4月24日(火)
2階 13時30分～

■ 4月の行事予定

- 4月11日(水)
琴伝流「スイートピー」
2階 機能訓練室 13時30分～

■ ボランティア募集

当施設では各種ボランティアを募集しております。ジャンルは問いません。但し充足しているジャンルの場合や当施設の方針にそぐわない場合、必ずしもお受け出来ない場合もございます。まずは下記連絡先までお気軽にお問い合わせ下さい。

TEL : 0493-56-6123
担当者：鈴木 恵美子

■ 4月の定例催し物

- 音楽会【宮岡 久美子様】
4月3日(火) 10時40分～ 2階
- 朗読【関根 洋子様】【高橋 政子様】
【小川 かづ江様】【あすなろ様】
4月12日(木) 10時40分～ 2階
4月13日(金) 15時30分～ 2階
4月19日(木) 13時30分～ 2階
4月24日(火) 15時30分～ 2階
4月27日(金) 15時30分～ 3階

手芸作品
「ウッドビーズの
ネックレス」



■ 編集後記

中庭が新しくなりました。ご面会の折等、憩いの場としてご活用下さい。

編集責任者 金子 弘幸



いづみのホームページ <http://www.kokoro.or.jp/izumi-care/>

介護老人保健施設いづみケアセンター



〒355-0807 埼玉県比企郡滑川町和泉 873
TEL0493-56-6123 FAX0493-56-6124



巻頭言

「英知を結集して」

施設長 内田 三千則



新年度がスタートした。今年は介護報酬改定の年である。国の施策である地域包括ケアシステムの構築へ向けて、改定の内容はより一層在宅を志向したものとなり、当施設も従来の在り様で呑気に構えていられた状況ではなくなってきた。介護老人保健施設が役割として担っている「在宅復帰施設」としての機能を十分に発揮しなくては、施設の存続さえ危ぶまれる事態となったのである。我が国に老健施設が創設された原点に立ち返り、医療機関と在宅の中間にある施設として機能することを当施設は強く求められている。

しかし強い力による急激な変化は、それと同等かそれ以上のエネルギーで反動や反作用を引き起こすであろう。当施設がこの滑川の地に在って末永く地域に貢献できる様、その立ち位置を在宅志向型へと緩やかに、且つ滑らかにシフトさせていきたいと思う。老健施設には前述の「在宅復帰施設」の他、更に4つの役割が求められている。「包括的ケアサービス施設」・「リハビリテーション施設」・「在宅生活支援施設」・「地域に根ざした施設」である。この5つの役割をきちんと果たす為、当施設の英知を結集して歩んで行こうと思う。

さて昨年度、当施設では二つの大掛かりな改修工事を行なった。一つは入浴設備改修工事である。創業以来20年に亘り使用したボイラー及び配管を入れ替えると共に、浴室のしつらえを大きく変更した上で改修した。改修に当たりリハビリテーション課を中心とした施設職員のプロジェクトチームを立ち上げ、安全で使い勝手の良い浴室を作るべく研究・検討を重ねた。他施設にお願いして浴室の見学もさせて頂いた。何度も何度も議論を繰り返し、基本構想を練り上げた。こうして完成した浴室は、多くの職員の英知を結集した賜物である。格段に出入りし易くなった浴槽、安全をサポートする機器装置の導入、清潔で広くなった脱衣室等、快適性の向上した浴室で利用者様に入浴を楽しんで頂きたいと切に願っている。

二つ目は中庭の改修工事である。こちらも20年来のレイアウトで使用していたのだが、一昨年のウッドデッキ改修工事に伴い、中庭全体の活用方法に見直しを入れたのである。全部署の役職者に其々のスタッフの意見を反映させた提案を求めたところ、多くの意見やアイデアが寄せられた。それをベースに役職者数名からなるプロジェクトチームを編成し、理想の中庭のプランを練り上げて2月末に完成したのが現在の中庭である。河津桜を中心にしたサークルストーンはベンチも備え付け、利用者様の憩いの場となるであろう。畑のエリアは利用者様の趣味や生き甲斐の場となるであろう。実の成る果樹のエリアは利用者様の暮らしに潤いを齎すであろう。全職員のそうした思いの籠った中庭なのである。

浴室の改修も中庭の改修も、職員の英知を結集して実現したものである。人の思いが言葉となり、それが形になっていく様を多くの職員が実体験として、或いは直ぐ傍らに居て見届けた事実を嬉しく思う。この経験が職員を大きく成長させた実感している。経験を糧として、どんな事にも職員一丸となって挑戦し続けたいと思っている。

施設の行事

尺八の演奏会



日本の伝統的な木管楽器である「尺八」。今回も尺八デュオ「すまいる」けん&さゆり様による演奏会を行って頂きました。昭和の懐かしいポップスや季節の歌などを、軽やかに演奏してくださいました。皆様、「この歌、思い出すねえ…」と口々に、そして楽しそうに合唱しました。

ケアマネモニター会



3月15日にケアマネモニター会を開催致しました。今回は9名にご参加頂きました。内容はリニューアルした浴室と中庭をご覧頂きリハ機器の体験、施設の昼食の試食、そして訪問リハビリの実施状況をご説明致しました。とても有意義な時間を過ごす事が出来ました。ご参加頂き有難うございました。

通所課 文化祭



3月12日(月)～17日(土)まで第九回通所文化祭「お茶の子彩祭」を開催しました。今年度は手芸クラブの草履と刺し子、書道クラブ、何でもクラブ内で作成した「比企一周すごろくの旅」など、クラブ活動で作成した作品を中心に展示しました。並んだ作品を通所の利用者様だけでなく、入所の利用者様も熱心にご覧になっていらっしゃいました。来年は早いもので10回目を迎えます。記念すべき節目の文化祭を素晴らしい作品で華々しく開催できればと思っております。

中庭が新しくなりました



天気の良い日に歩行練習や立位練習もできる環境です

約3カ月に亘り中庭のリニューアル工事を行い、ついに完成致しました！大きく分けて4つのエリアがあります。サークルストーンエリア、畑エリア、実のなる木エリア、植樹エリアです。畑エリアでは沢山のいづみ特製無農薬野菜を作っています。新しくなった中庭について、利用者様からとても好評を頂いております。

第23回埼玉県介護老人保健施設大会に参加しました

平成30年2月24日(土)に大宮ソニックシティで「第23回埼玉県介護老人保健施設大会」が開催されました。大会に於いて当施設の職員が下記の内容で活躍致しました。

●口述演題発表

リハビリテーション課 戸坂心 「腰痛対策を端緒としたスタッフを護る取り組み」
～セラピストが仲間の為にできること～

●介護百人一首 優秀歌表彰受賞者

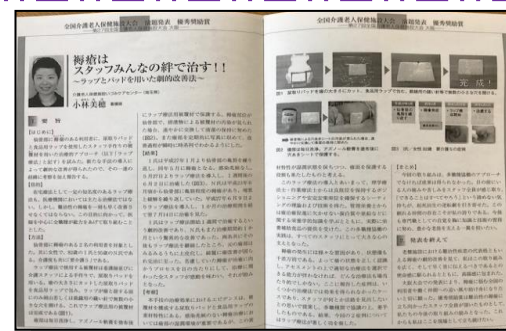
居宅いづみ 小谷あゆみ 賞受賞
秋池美香 「寒くてね」言われ触れた手冷たくて我の手で包み二人でほほ笑む」

生活ケア部入所課 小川のり子 「もう無理よふさいだ書道筆持てば途端に伸びる背筋に笑顔」

支援部事務課 福島浩子 「顔寄せて想いも寄せて話す君介護の仕事キラリ輝く」

リハビリテーション課 吉田彩乃 「どうしても東京五輪を見るんだとリハビリ励むその背を支える」

職員の学術論文が専門誌「老健」に掲載されました



「第27回全国介護老人保健施設大会」で入所課看護師小林美穂さんの発表した演題が優秀奨励賞を受賞し、その内容が専門誌に掲載されました。

テーマ：褥瘡はスタッフみんなの絆で治す！！
～穴あきシートを用いた劇的改善法～

職員が「埼玉県体育栄光賞」を受賞しました！！

フードサービス部職員金子遼さんが埼玉県体育賞「栄光賞」を受賞しました。右の写真は上田埼玉県知事から受け取った賞状と「栄光楯」です。金子遼さんおめでとうございます。今後益々のご活躍を期待しています。

